



(株)バイオパワー勝田



勝田環境(株)



(株)カツタ



桂ヶ丘開発(株)

会社説明会のご案内

拝啓 盛夏の候、貴学におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度における入社試験の時期を迎えました。それに先立ちまして、勝田環境グループにて会社説明会を下記のとおり開催いたします。弊社の業務、将来への展望などをより深くご理解いただけるよう、さまざまな趣向をこらしております。

また、勝田環境グループでは、保護者様の会社説明会へのご参加も歓迎致します。

勝田環境グループの事業内容、またどのような社員が働いているかを直接ご覧頂き、会社の雰囲気を直接感じて頂きたいと考えております。

当日は、説明会の後に社員食堂のお昼を食べながら従業員が学生からの質問に答える時間を設けており、仕事の内容、会社の福利厚生などについてご説明したいと考えております。

ぜひこの機会に、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

開催日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2025年 7月26日(土) <申込の締め切り 7月25日(金)> ・ 2025年 7月31日(木) <申込の締め切り 7月30日(水)> ・ 2025年 8月9日(土) <申込の締め切り 8月8日(金)> <p>※その他希望日があれば随時開催致します。</p>
時間	9:10~13:30
場所	勝田環境株式会社 RC事業所2F大会議室 (茨城県ひたちなか市大字高野1967-2 JR佐和駅から送迎可)
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代表あいさつ 2. 業務の概要説明(動画上映) 3. 処理施設見学会(勝田環境(株)、(株)カツタ、(株)バイオパワー勝田) 4. 桂ヶ丘カントリークラブ見学 5. 昼食&質疑応答 6. アンケートの記入 <p>※昼食のご参加は強制ではございません。 昼食不参加によって選考に不利益が生じる事はございませんのでご安心下さい。</p>
持ち物	筆記用具
服装	制服もしくはスーツ

勝田環境(株) 連絡先 総務課 吉川 拓夫 (yoshikawa@katsukan.com) TEL:029-285-8851 FAX:029-272-9948

(株)カツタ 連絡先 総務課 小野 碧 (ono@eco-katsuta.com) TEL:029-270-3711 FAX:029-270-3712

(株)バイオパワー勝田 連絡先 渡谷 修徳 (watariya@bp-katsuta.com) TEL:029-270-3341 FAX:029-270-3343

桂ヶ丘開発(株) 連絡先 萩谷 けい子 (hagiya@katsuragaoka.com) TEL:029-289-2411 FAX:029-289-4311

以上



KATSUTA
KANKYO **information**

勝田環境株式会社 会社案内



KATSUTA KANKYO



2

3

1



KATSUTA KANKYO

～ 私たちが考えるエネルギーパーク構想 ～

経営理念

人と自然への思いやりを大切にし
あらゆるニーズにお応えできるサービスを提供し
社会の発展に役立つ企業を目指します。



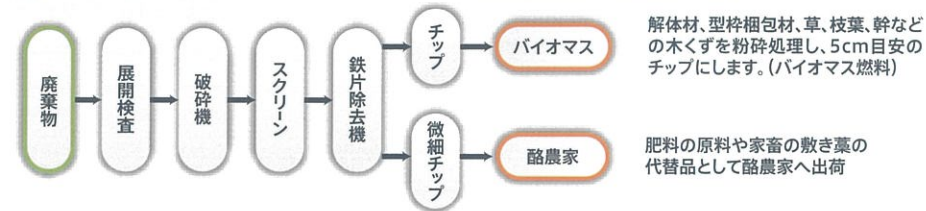
こちらのQRコードから、ホームページをご覧ください。

業務課

RC事業部

木くずの処理フロー

解体材、型枠梱包材、草、枝葉、幹などの木くずを破碎処理し、5cm目安のチップにします。そのほとんどがバイオマスの燃料となり、スクリーンで篩われた微細チップは堆肥の原料や家畜の敷き藁の代替品として出荷しています。

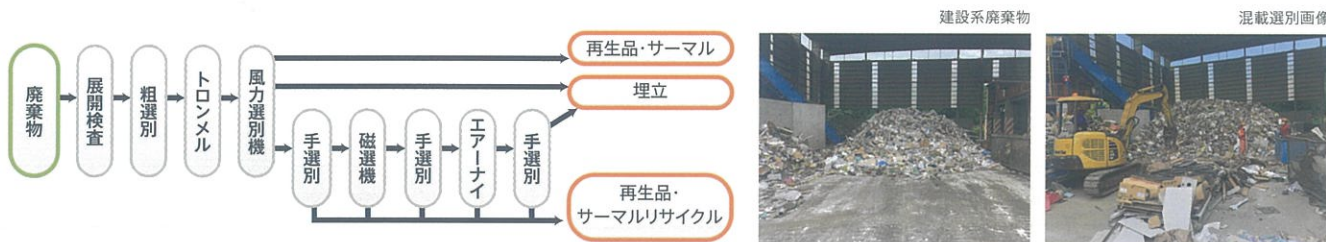


解体材、型枠梱包材、草、枝葉、幹などの木くずを粉碎処理し、5cm目安のチップにします。(バイオマス燃料)

肥料の原料や家畜の敷き藁の代替品として酪農家へ出荷

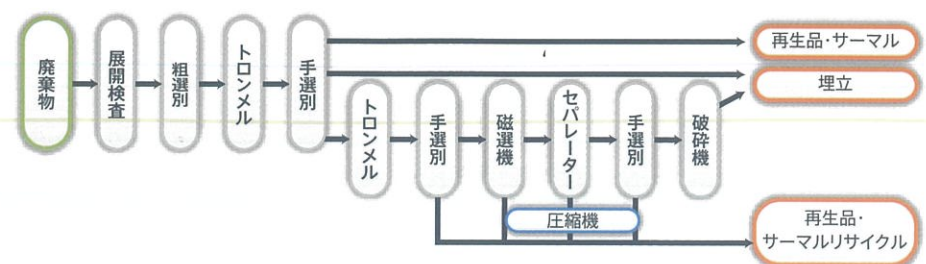
建設系産業廃棄物の処理フロー

主に建物の新築工事や解体工事、リフォーム工事にて発生した建築廃材を取り扱っています。弊社で処理した品物は、2次処理先で再生品として生まれかわるものもあれば、サーマルリサイクルとなるもの、埋立処分となるものがあります。



不燃ごみの処理フロー

地元ひたちなか市の不燃ごみをはじめ、近隣の市町村から委託を受けて処理を行っています。缶やペットボトル、鍋やフライパン等の再生品を選別し、圧縮処理や分解処理を行っています。



解体工事

住宅解体工事では受注から完工までの作業を当社で一貫して行えるため、安心・安全・丁寧です。



災害対応

近年多発する自然災害などで発生した廃棄物を迅速に処理します。



当社が所有する土質改良機、大型ふるい機に加え、風力選別をすることで土に混じったごみを取り除くことに成功しました。(2019年:台風19号)

地元の災害は地元で助け合う

台風災害からの復旧は、まだ道半ばです。皆様の生活や生業が一日も早く元通りになることをお祈りします。

勝田環境での災害廃棄物受け入れ処理実績

ひたちなか市	83トン
那珂市	55トン
常陸大田市	1,760トン
常陸大宮市	493トン
大子町	148トン

水戸市災害ごみ仮置場(田野市民運動場)での災害ごみ破碎処理の様子(処理量約1,500トン)

市町村の災害廃棄物仮置場に移動式の大型破碎機を設置し、現場破碎を行うことで処理の迅速化を図りました(2019年:台風19号)
※写真は茨城新聞社に掲載された広告です

運送課

一般及び産業廃棄物の収集運搬業務

循環型社会の形成を目指す中、お客様からの依頼を受け、中間処理場・最終処分場へ廃棄物を輸送するのが収集運搬業務です。収集運搬事業は、排出者との接点・廃棄物の輸送・中間処理・最終処分、リサイクル業者との連携等、廃棄物処理の流通の担い手として、重要な役割を背負っています。

運搬車両



ウイング車(4t車)

パレットや廃家電品を運搬するのに適しています。



小型移動式クレーン車(7t車、3t車)

フレコン、重量物をクレーンで吊り運搬する事が出来ます。2.5m³のコンテナを装置する事が出来ます。



医療廃棄物専用車(3t車)

感染性廃棄物を安全に運搬出来ます。



塵芥車(10t車、4t車)

廃棄物を圧縮して積み込むことが出来ます。



脱着装置付コンテナ車(10t車)

脱着式27m³、22m³、15m³コンテナを自力で脱着することができる車両です。



脱着装置付コンテナ車(7t車、4t車)

脱着式8m³コンテナを自力で脱着できる車両です。排出現場にコンテナだけを設置する事も出来ます。

安全運転への取り組み

Gマーク認定



交通安全対策に取組み、Gマーク安全性優良事業所認定証を取得しています。

GPS運行管理



全車両にGPSを搭載しており、各車両の現在地が一目で分かります。

ドライブレコーダー



ドライブレコーダーによる安全運転管理を全車に導入しています。

業務1課

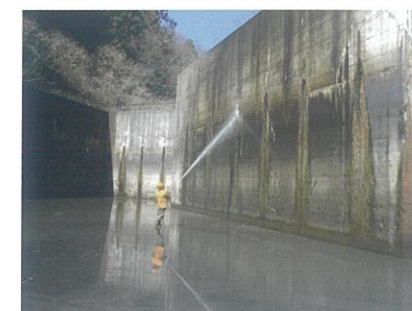
清掃業務

工場やビル・下水道には生活環境の水質保全を図るため、各種の汚泥処理施設が設けられています。都市域の水質源としても期待されている水循環の中で、これらの施設の機能を有効に保つ事が周辺環境の改善と公衆衛生の向上に大きな役割を担っています。



強力吸引作業

大きな風量を用いて、回収しづらい汚泥や液体、砂利等を吸引します。地下ピット清掃や側溝、河川の浚渫、災害復旧等、幅広く活躍します。



高圧洗浄業務

高圧洗浄水で壁面、床面の洗浄や剥離作業を行います。また、特殊ノズルを使用して側溝内に堆積した汚泥や、排水管内のスラムを除去する事が出来ます。



調整池の清掃業務

小規模から大規模まで、調整池に溜まった汚泥や土砂を浚渫します。



貯水槽清掃作業

飲料水の貯水槽の清掃を行い、水質検査をします。



移動式脱水業務

移動式の脱水機を各現場に設置し、汚泥の脱水をすることで汚泥の減容化を図ることが出来ます。



下水管きょカメラ調査業務

下水管きょ内部の腐食状況をくまなく調査できます。調査後の報告書作成もお任せください。専用車両を2台所有しております。



グリーストラップ清掃業務

飲食店のグリーストラップの定期清掃を行っております。ルート便での清掃も行っております。ぜひご相談ください。



ポータブル吸引機を使用することで高層階のフードコートなどでも清掃が可能です。

環境課

一般廃棄物の収集運搬・浄化槽の清掃及び保守点検業務

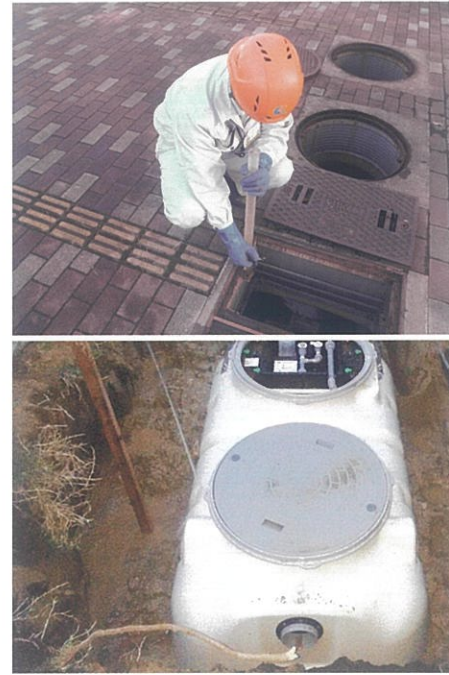
一般家庭の水環境と生活環境の保全を図り、公衆衛生の向上に努めています。また、企業様のオフィスより排出する一般廃棄物、個人宅の引っ越し時や解体工事前に発生する「粗大ごみ」の収集運搬も行っております。地域に密着し、お客様に喜んでいただけるサービスを提供します。

可燃ごみ・不燃ごみ・し尿の収集運搬業務 (ひたちなか市委託)



約半世紀にわたる信頼と実績。
当社の原点がここにあります。

浄化槽の清掃業務・保守点検業務 単独浄化槽から合併浄化槽への転換工事



行政への補助金申請代行も行っています。

事業系一般廃棄物の収集運搬業務 ※ 対応可能エリア ひたちなか市、水戸市、那珂市、常陸大宮市



計量機能が搭載された車両もございます。

個人宅一般廃棄物の収集運搬業務

個人宅の引っ越し時、解体工事前の片付け時に発生する「粗大ごみ」の収集運搬から処分まで当社にて一括して承ります。



高齢化社会、空家対策におけるごみ処理
問題にも積極的に取り組んでいます。

勝田環境の働く車



業務1課 4t高圧洗浄車



業務1課 グリーストラップ清掃車



業務1課 10t乾式・湿式切替強力吸引車



業務1課 路面清掃車



業務1課 テレビカメラ搭載車



環境課 4tパッカー車



業務1課 貯水槽清掃車



業務課 高所作業車



環境課 10tバキューム車



運送課 フルトレーラー車

会社概要

商号 勝田環境株式会社

本社 〒312-0032
茨城県ひたちなか市津田2554番地の2
TEL: 029-272-2141 FAX: 029-272-9948

RC事業部 〒312-0002
茨城県ひたちなか市高野大房地1967番2
TEL: 029-285-8851 FAX: 029-285-8850

役員 代表取締役社長 望月 福男
代表取締役副社長 望月 徹男
常務取締役 七井 雄司
取締役 望月 俊明
監査役 安達 邦明
執行役員 大野 勇太郎

資本金 3,000万円

従業員数 155名(2023年9月現在)

業務内容 一般廃棄物の収集運搬及び処分業務
産業廃棄物の収集運搬及び処分業務
浄化槽清掃、維持管理及び高圧清掃業務
合併浄化槽への転換工事業務
受水槽及び高架水槽の清掃業務
下水道管内TVカメラ調査業務
路面清掃業務
公共下水道及び道路等の側溝清掃業務
グリーストラップ清掃業務
水路・河川浚渫業務
総合解体工事業務
残土処分業務

取引銀行 茨城県信用組合、常陽銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、日本政策金融公庫、筑波銀行、他

所属団体 (一社)茨城県産業資源循環協会
(公社)茨城県水質保全協会
(一社)茨城県貯水槽維持管理協会
(一社)茨城県トラック協会
ひたちなか市指定管工事業協同組合
(一社)茨城県経営者協会
(NPO法人)茨城県経営品質協議会
(一社)茨城県計量協会
(NPO法人)全国木材資源リサイクル協会連合会
(一社)日本災害対応システムズ

許認可関係

<一般廃棄物処分業>
ひたちなか市(中間処理:破碎・圧縮)

<一般廃棄物収集運搬業>
【茨城県北エリア】
日立市、常陸太田市、北茨城市、常陸大宮市
【茨城県東エリア】
水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗・鉾田・水戸環境組合(大洗町)、城里町、東海村
【茨城県西エリア】
結城市、常総市、桜川市
【茨城県南エリア】
つくば市、守谷市、かすみがうら市、つくばみらい市、江戸崎地方衛生土木組合(美浦村)
【茨城鹿行エリア】
鹿嶋市、行方市
【その他】
さいたま市(埼玉県)、大館市(秋田県)

<産業廃棄物処分業>
茨城県(中間処分:破碎・脱水・切断)

<産業廃棄物収集運搬業>
茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、福島県、新潟県

<特別管理産業廃棄物収集運搬業>
茨城県、栃木県、東京都、神奈川県、福島県

<廃棄物再生事業者登録>
茨城県知事登録 登録番号1021(木くずの再生利用)

<一般建設業>
茨城県知事許可 許可番号 第27430号
(土木、解体、とび土工、舗装・しゅんせつ、造園、水道施設)

<浄化槽保守点検業>
茨城県知事許可 許可番号 茨31第285号

<建築物飲料水貯水槽清掃業>
茨城県登録 登録番号 茨城県21貯ひな保第2号

<排水設備指定工事店>
ひたちなか市 指定番号 第27号

1年間の社内行事など



1月 新年会



4月 入社式



5月 地域のボランティア清掃

福利厚生・その他の活動など



ツーリング部



こころちゃん委員会活動

電話応対マナー向上のため、女性社員が活躍しています。



7月 経営計画発表会(同じ価値観を共有します)



11月 ボウリング大会



社員食堂

関連会社「カツタグリ(株)」で生産したお米、野菜を使った日替りメニューを提供しています。



10月 内定式



9月 社員旅行



8月 グループBBQ

勝田環境の歴史

- 1961年 「勝田環境衛生事業」として創業(個人事業)
一般廃棄物・し尿の収集運搬業(勝田市)許可取得
浄化槽清掃及び維持管理業(勝田市)許可取得
- 1978年 「勝田環境有限会社」として法人化
- 1983年 産業廃棄物収集運搬業(茨城県)の許可取得
- 1986年 「勝田環境株式会社」に会社形態変更
- 1991年 産業廃棄物処分業(茨城県)の許可取得
- 1993年 公益社団法人全国産業廃棄物連合会から、
産業廃棄物処理業者として「優良事業所表彰」を受賞
- 1997年 一般・産業廃棄物の複合処理施設「㈱カツタ」を㈱タクマとの合併で設立
一般建設業(茨城県)許可取得
- 2002年 『ISO14001』の認証取得
- 2003年 木質バイオマス発電施設「㈱バイオパワー勝田」を㈱タクマとの合併で設立
- 2005年 「㈱バイオパワー勝田」によるバイオマス発電事業を開始
- 2007年 茨城県主催の地球フォーラムにおいて勝田環境グループが『茨城県リサイクル優良事業所』の認定を受ける
古物商(茨城県)の許可取得
- 2008年 バイオディーゼル精製設備を設置し、ひたちなか市と提携して廃食用油の回収を始める
「㈱カツタ」、「㈱バイオパワー勝田」と統合し、勝田環境グループとして『ISO14001』を再認証
- 2009年 安全性優良事業所『Gマーク』認定
- 2015年 茨城県優良産廃処理業者認定(収集運搬業、特管収集運搬業、処分業)
- 2017年 「勝田環境㈱RC事業部」 事務所新設、一般廃棄物処理施設・建設廃棄物処理施設をリニューアル
- 2018年 「㈱バイオパワー勝田」の株式を100%取得
- 2019年 「㈱カツタ」の株式を100%取得。
- 2020年 一般社団法人日本災害対応システムズに正会員として入会

for the future ...

～ さらなるエネルギーパーク構築のために ～

20××年 総合水処理施設(汚泥等の処理施設)を建設予定

20××年 発電設備付き廃棄物焼却施設を建設予定(㈱カツタ)

20××年 リサイクルエネルギーを利用したエコ農産物生産所を建設予定

勝田環境グループ

人と自然への思いやりを大切に



勝田環境株式会社

茨城県リサイクル優良事業所 優良産廃処理業者認定 ISO14001認証取得

本社
〒312-0032 茨城県ひたちなか市津田2554番地の2
TEL 029-272-2141 FAX 029-272-9948

RC事業部
〒312-0002 茨城県ひたちなか市高野大房地1967番地2
TEL 029-285-8851 FAX 029-285-8850



株式会社カツタ 一般・産業廃棄物の複合処理施設
〒312-0002 茨城県ひたちなか市高野1968-2
TEL 029-270-3711 FAX 029-270-3712



こちらの
QRコードから、
ホームページを
ご覧ください。



株式会社バイオパワー勝田 木質バイオマス発電施設
〒312-0002 茨城県ひたちなか市高野1974番地1
TEL 029-270-3341 FAX 029-270-3343



桂ヶ丘カントリークラブ 美と静を兼ね備え、戦略的に優れたゴルフコース
〒311-4335 茨城県東茨城郡城里町錫高野1155
TEL 029-289-2411 FAX 029-289-4311



カツタアグリ株式会社 農産物の生産・販売、社員食堂「ななかまど」の運営
〒312-0032 茨城県ひたちなか市津田2554番地の2 勝田環境㈱内
TEL 029-272-2141 FAX 029-272-9948